

⑱ 高齢者肺炎球菌予防接種を実施します

国の制度改正により高齢者を対象とした肺炎球菌の定期予防接種について、平成31年度から5年間費用の一部助成が行われることになりました。対象者は予防接種法により年度毎に定められていて、対象となる年度のみ1回、接種費用の助成が受けられます。

接種を希望する方は、機会を逃さないようご注意ください。

対象 次に該当する方

①令和3年度に次の年齢となる方

年齢	対象年月日
65歳	昭和31年4月2日生～昭和32年4月1日生の方
70歳	昭和26年4月2日生～昭和27年4月1日生の方
75歳	昭和21年4月2日生～昭和22年4月1日生の方
80歳	昭和16年4月2日生～昭和17年4月1日生の方
85歳	昭和11年4月2日生～昭和12年4月1日生の方
90歳	昭和6年4月2日生～昭和7年4月1日生の方
95歳	昭和元年4月2日生～昭和2年4月1日生の方
100歳	大正10年4月2日生～大正11年4月1日生の方

②60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害や、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方

※すでに定期接種した方や任意接種した方は、定期接種の対象となっても助成の対象になりません。

助成金額 3,000円

接種方法 市内の医療機関：直接医療機関に申し込んで接種してください。

市外の医療機関：事前に保健センターで予診票の交付を受けてから接種してください。

接種期間 令和4年3月31日まで

問 保健センター TEL 0296-77-9145

健康者  かさま

⑲ 子宮頸がん・乳がん検診は医療機関でも受診できます

検診は病気の早期発見を目的としています。対象になった年齢からご自身の健康管理のため、年に1回は健康診査を受けましょう。新型コロナウイルス感染状況によっては、各医療機関における検診人数の制限や休止の可能性があります。

実施期間 5月17日(月)～令和4年2月28日(月)

	子宮頸がん検診	乳がん検診
対象	20歳以上	超音波検査：30～56歳 マンモグラフィ2方向：40～49歳(2年に1回) マンモグラフィ1方向：50歳以上(2年に1回)
個人負担金	2,100円	超音波検査：1,100円 マンモグラフィ検査：1,900円

申込方法 医療機関へ予約後、窓口で直接または電話でお申し込みください。「受診券・検診票」を発行します。 ※「受診券」は5月6日より発行できます。有効期間は2か月です。

※40歳(昭和56年4月1日～昭和57年3月31日生まれ)の方は、子宮頸がん検診、乳がん検診(マンモグラフィ)が無料で受けられます。

※詳細については、保健センター年間予定表P1、5をご覧ください。

※実施医療機関一覧はホームページでご確認いただくか、保健センターへお問い合わせください。

申・問 保健センター TEL 0296-77-9145

防災行政無線が聞き取れない場合にご利用ください。
防災行政無線フリーダイヤル TEL 0120-996-131